

第2回 金沢区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	平成30年3月20日(火) 9時30分～11時40分
開催場所	金沢区役所6階2号会議室
出席者	選定委員：浅谷委員、魚谷委員、下城委員、三輪委員、 山岸委員、山口委員、山中委員 事務局：新井福祉保健センター担当部長、飛田福祉保健課長、 鈴木高齢・障害支援課長、小林地域包括ケア推進担当係長、 内堀介護保険担当係長、佐々木事業企画担当係長、 長田事業企画担当職員、櫻井事業企画担当職員
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴者なし） ※面接審査以外の事項については、非公開。
次 第	開会 事務局説明 議事 1 審査方法について 2 面接審査 3 指定候補者の決定 4 その他 閉会
議事内容	影山委員長が不在のため、「横浜市金沢区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱」第6条第3項に基づき、山口委員が職務代理者として議事を進行することになった。  1 審査方法について 事務局から、評価基準及び審査方法（資料2-1）、実績項目の評価方法（資料2-2）及び財務状況評価報告書（資料3）について説明。  2 面接審査 (1) 富岡東地域ケアプラザ 金山氏（社若竹大寿会 現富岡東地域ケアプラザ所長【当日は法人名を伏せて自己紹介】）よりプレゼンテーションが行われた。

**【質疑応答】**

委員：他の（法人が運営する）地域ケアプラザとの違いについてどのように考えていますか。また、法人がたくさん地域ケアプラザを運営していることのメリットについてどのように考えていますか。

応募者：違いですが、私どもはできるだけ新しいことを展開しています。地域によってはあまり新しいことを好まないところもありますので、その場所に応じた展開を行っています。地域の伝統を守りながらやっているところやいろいろなケアプラザがあります。子育てに力を入れていることも特徴です。

またたくさん地域ケアプラザを運営しているメリットですが、月に少なくとも一回は管理者が集まって情報共有を進めています。

委員：人事異動はありますか。

応募者：あります。

委員：地域性という話がありましたが、地域のニーズの把握はどこに重点を置いているのですか。

応募者：地域ケア会議や地域の皆さんからの相談など、どんな相談や問題が多いのかを体感したうえでニーズの把握をしています。

委員：職員の研修についてももう少し具体的に内容ややり方について説明してください。

応募者：法人で研修シートというものを作っています。これは入職してからどの段階でどのような研修を受けるかを示したもので、これに基づいて職員は段階的に研修を受けます。各施設に様々な職員が様々なタイミングで入職しますが、差が出ないように工夫をしています。また管理者用の研修もカリキュラムを用意して行っています。

委員：私は災害時の対策が重要だと思っています。マニュアルは作っているとのことですが、津波の可能性など、どのようなレベルで作っているのですか。津波の時に障害の方や高齢の方などをどのように避難するのでしょうか。

応募者：レベルが高いマニュアルというのはできていません。

今後の課題と思っています。今のデイサービスのマニュアルでは、津波時には屋上に避難することになっています。車いすでの避難訓練なども行っています。

委員：(小学校などの) 避難所が空いていないときに、地域の住民がケアプラザに避難させてほしいと来た場合にはどうしますか。

応募者：特別避難場所との兼ね合いがありますので、そのあたりは難しい話です。一時的に対応するのか、しないのか、今後検討していく課題だと思います。

委員：災害時のボランティアを育てる活動はしていますか。

応募者：災害ボランティアに特化した活動はしていませんが、地域でボランティアをしたいという方に紹介をしていくことはできると思います。

委員：ボランティアセンターとの連携はしていますか。

応募者：災害時のボランティアの連携について協力しています。

委員：並木地域ケアプラザが近くにありますが、相談者が間違っ富岡東に来た場合はどのように対応しますか。

応募者：話を聞かずに、並木へ行ってください、という対応はしません。ある程度相談内容をうかがってこちらで完結できることであれば、私たちが対応します。内容によっては、並木に行っていただく対応をとることもあります。

## (2) 柳町地域ケアプラザ

佐藤氏 (社)すみなす会 現柳町地域ケアプラザ所長【当日は法人名を伏せて自己紹介】)、根本氏よりプレゼンテーションが行われた。

### 【質疑応答】

委員：孤立化や制度の狭間の問題について、地区ではどのようなものがありますか。

委員：ボランティア育成ではどのような視点で取り組んでいますか。

応募者：ケアプラザの地域活動講座でボランティアの育成講座を行っています。

委員：その講座ではどのような工夫を行っていますか。

	<p>応募者：初回のボランティア講座では参加者があまり集まらなかったもので、それ以降は具体的な内容を明らかにして開催しています。</p> <p>委員：地域課題を踏まえて、どのようなボランティアを育成したいと考えていますか。</p> <p>応募者：「もりのお茶の間」で人材不足の課題がありますので、そういうところで活動してもらいたいと考えています。</p> <p>委員：今は（福祉関係の）求人が非常に難しいと思いますが、どのように職員の確保を行っていますか。</p> <p>応募者：たしかに福祉関係は、中途の方の応募が多く新卒の方の応募が少ない状況です。応募する方はホームページを見ると思いますが、ホームページで法人の魅力をアピールしています。</p> <p>委員：ボランティアについてですが、市大・関東と大学が近くにあり、それを活用したいとおっしゃっていましたが学生を取り込むのにどのようなアイデアがあったらよいのか、地域の人も取り込むにも、ただ啓発して講座を開いてどうぞという訳ではなく、もう少し何か考えはありますか。</p> <p>応募者：大学に出向いて担当部署と相談しようと考えています。チラシを配ってもなかなか来てくれないので、こちらから出向き学生と交わろうと思っています。</p> <p>委員：柳町は区内でも最も津波や水害の心配があるケアプラザです。屋上に避難してそれで済めばよいのですが、それではダメなことが想定される場合にどのように避難しますか。マニュアルはどのレベルで作っていますか。また避難訓練はどのように行っていますか。</p> <p>応募者：避難訓練は年に2回必ず行っており、今年度も水害を想定した訓練を行いました。その時は二階への避難でしたので、職員が車いすを持ち上げて行いました。今のところ二階または屋上への避難までしか想定していません。過去には避難施設がある八景公園まで移動する訓練を行ったことはあります。</p> <p>委員：ケアプラザとして自分たちが一番誇れるところ、頑張っているところ、また今後力を入れなくてはいけない</p>
--	--

ところなど教えてください。

応募者：誇れるところとしては専門職が集まっているところです。課題としては、国道16号や坂道などによってケアプラザに行きにくい住民の方がいらっしゃるのも、そのような地域への対応が大事だと思っています。今も積極的に外に出ていますが、まだまだ掘り起しができていない部分もあると思うので今後も力を入れていきたいと思っています。

応募者：今後は包括ケアシステムが重要だと思います。これからの社会をより安定したものにするには、地域の力を活用した包括ケアシステムが欠かせないので、そのような地域の人材の育成に改めて取り組んでいきたい。

委員：地域の人材ということですが、具体的にどんな人材を求めていますか。

応募者：高齢化が進んでいますが、まだまだ元気な高齢者にこれまでの経験を活かしてもっと活躍してもらえる仕組みを作ることが重要だと思います。

委員：先ほどアクセスが悪いという話が出ましたが、移動が難しいという話と人材の話はどのような風に関連するのでしょうか。

応募者：移動しづらい地域の中で支えあえる仕組みができれば身近なところで手伝ってほしいことがすぐに地域の中で解決できるので、そういう仕組みが大事です。そして幅広く動ける人、活躍できる人が出てくると良いと思います。

委員：地域の助けあいとなると民間ではなかなか難しい部分もあろうかと思いますが、そこはどのようにお考えですか。

応募者：埼玉県で、ボランティアをしたときに地域で使える通貨を提供するという仕組みがありますが、そのような事例も参考になると思います。

委員：今の地域通貨を柳町地域ケアプラザで導入しようと考えているのですか。

応募者：いいえ、そこまでは考えておりません。

委員：職員研修のところで、専門性の講習という記載がありますが、これはどのようなものですか。

応募者：法人内部で行うもので、防災関係などの研修になります。

<各委員による採点>

3 指定候補者の決定

事務局より、両ケアプラザともに最低基準点を上回っていることを報告し、さらにこれまで伏せていた法人名を発表した。

委員会からの推薦に際して、柳町地域ケアプラザの候補法人に対しては以下の意見が付与された。

【両法人に対して】

- ・防災・減災の準備について地域と一体となった取組を期待したい

【(社)すみなす会（柳町地域ケアプラザ）に対して】

- ・地域の特性や課題をふまえた取組を進めてほしい
- ・大川地区での積極的な取組を期待したい

4 その他

事務局より今後のスケジュールについて説明した。

【資料 1】

横浜市金沢区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会名簿

【資料 2-1】

評価基準及び審査方法について

【資料 2-2】

前期の指定管理者業務の実績項目の評価方法について

【資料 3】

財務状況評価報告書

上記のとおり議事録を確認しました。

署名人 三輪くみこ

署名人 山岸満里子